

絵本でつながる“世界” ～異文化・多様性との出会い～

日時 2022年5月15日（日） 14:00-16:00（16:30まで絵本の展示有）

場所 相模原市立 市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）

申込 ☎：042-701-4370 ✉：event@unicom-plaza.jp QR:



テーマ 「絵本」を通じて出会う異文化や多様性をテーマに、絵本研究、地域での読み聞かせ活動、そして学生による創作紙芝居パフォーマンスと、絵本との関わりにおいても多様性を持ったメンバーで互いの活動を共有し、傍聴される市民の方々と交流を図ります。（感染対策のため、内容の変更が生じる場合もあります。）

もくじ

大学

基調講演「絵本ー出会いのメディア」
玉川大学教育学部教育学科
松本由美 准教授



地域団体

読み聞かせパフォーマンス
絵本カフェ・チョコリラ
「団体紹介と絵本読み聞かせ」



学生団体

紙芝居パフォーマンス
ぱらぴりぱー「オリジナル紙芝居」



絵本コーナー & フリートーク

会場内に絵本の展示をします。手に取って
ご覧頂き、お話出来る時間を作る予定です。



(イメージ)



お子様連れの参加について：本企画のテーマを踏まえ、お子様連れも歓迎です。ただし、お子様用の椅子や、託児及び保育はありません。保護者の方の責任の元、お連れください。尚、泣いてしまった場合等は一度外に出て落ち着いてからまたお入りください。



絵本でつながる“世界”～異文化・多様性との出会い～

～ユニコムサミットとは？～

地域の課題をテーマに設定し、関係機関の皆さまにお集まりいただき、互いに情報を共有し、今後の実践の糧とするために年に一度開催しているユニコムプラザさがみはらの事業です。

今年度は「絵本」の魅力に迫り、大学での研究、地域や学生の取り組みを紹介し、絵本を通して出会う世界や多様性について教育、教養、地域活性化など様々な視点から考えます。

～松本由美先生ご紹介～

絵本を使った小学校英語教育の研究が専門ですが、いつの間にか絵本の魅力にハマってしまい、今では国や言語を問わず、絵本研究をしています。

今回は、様々な出会いを引き寄せるメディアとしての絵本の力の一端を数冊の絵本とともにみなさまにご紹介したいと思います。

絵本の新たな魅力に出会えますように！

～「ぱらぴりぱー」ご紹介～

大学生5人組による紙芝居パフォーマンスチームです。

『紙芝居パフォーマンス』とは、創作紙芝居に音楽やパペット人形、掛け合いなどを融合した、観客巻き込み型の新しい形の紙芝居です。

保育施設や福祉施設、大学など、多種多様な方々を対象にパフォーマンスを披露してきました。

ぱらぴりぱーの紙芝居パフォーマンスと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

～「絵本カフェ・チョコリラ」ご紹介～

元気なシニア女性が運営するママと幼な子のための読み聞かせグループです。絵本は、子どもの感性や想像力そして未来を育みます。

その子どもを愛する人がふれあいながら読むことが大切なことと私たちは思っています。

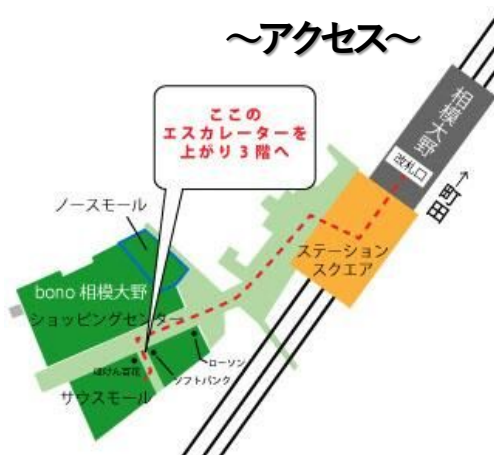
チョコリラは、読み聞かせを通して得られる多世代の繋がりを大いに楽しみながら活動しています。

～ユニコムプラザさがみはらとは？～

相模原市立 市民・大学交流センター（通称：ユニコムプラザさがみはら）は相模大野駅徒歩3分にある、市民と大学が連携して、様々な分野に関する地域の課題解決や活性化を図り、快適で魅力あるまちづくりを推進する“大学センター型”と“市民センター型”を融合した相模原市の施設です。

大小様々な施設（部屋）の貸し出しから、連携のための様々な事業を展開しています。

～アクセス～



〒252-0303

相模原市南区相模大野3丁目3番2号

bomo相模大野 サウスモール3階

TEL：042-701-4370